

(8) 情報教育

1. 目 標

- ・情報やコンピュータについて関心を持たせ、コンピュータに触れ、慣れ親しむ。
- ・コンピュータを活用し、基礎学力の向上に役立てる。

2. 努力点

- ・子ども達に、できるだけ多くコンピュータに触れる機会を与える。
- ・学習ソフトを活用し、漢字や計算などの習熟をはかる。
- ・各教科、領域における活用方法を研究する。
- ・コンピュータや電子黒板の基本的操作の理解を深めるため職員研修を行う。
- ・ホームページを活用し、情報を発信していく。

3. コンピュータ操作の修得目標

基本操作

ディスクの取り扱い、簡単なキーの名前

マウスによる操作（1）

電源スイッチ

キーボードによる操作（1）左クリック、右クリック

低学年

簡単な図形を描く（直線、四角、円）

（1～2年）リターンキー、カーソルキー、テンキー

エスケープキー、〔B S〕キー

簡単な文字入力

ファンクションキーの操作 基本操作

コンピュータの各部の名称を知る。

マウスによる操作（2）

ディスクの取り扱い、電源スイッチ

キーボードによる操作（2）

リセットスイッチ

中・高学年

ファイル操作

ローマ字入力による文字入力

(3～6年)インターネット操作 [INS] [DEL] キー (ワープロ)
ファイルの保存、読み込み
必要な情報の検索
プリンターの使い方
デジカメによる画像処理の仕方